

●保育士ユニフォーム支給について

Q.

市内の保育士にお揃いのユニフォームを支給するのはいかがでしょうか。保育士さんは自前だと園児と遊ぶ育児の中で服やエプロンが汚れますし、それを自身で負担する必要もないと思います。また新発田市とユニフォームに刺繍をいれる事で自身の責任感が増し昨今多くなってきている児童虐待の抑止力にもつながると思います。もし魅力のあるユニフォームだったらこんなところで働きたいと思えたら若い世代の雇用にもつながるかもしれないです。

(令和6年11月受付)

A.

現在、当市の公立の保育園で働く保育士には統一したユニフォームを支給していませんが、保育士に対しては、年度ごとに順番に「ポロシャツ」、「エプロン」及び「トレパン」をそれぞれ支給しており、「ポロシャツ」には袖に「新発田市」と刺繍を入れております。

園での服装は、保育をしやすい服装を基本に個人の判断に任せており、勤務のシフトや着回し等の関係で全員が揃って着ることは難しいですが、運動会等の園行事では、職員が統一した服装で行事に臨んでいると聞いております。「新発田市」と刺繍が入っているものを着ることや服装を揃えることで、おっしゃるとおり、当市の保育士としての自覚と責任を感じながら働くことができていると考えております。

今後も保育士への統一したユニフォームを支給することは考えておりませんが、年度ごとに支給する「ポロシャツ」、「エプロン」及び「トレパン」については、毎年度、公立園長会で選んだ統一した柄を支給しており、引き続き、統一感のあるものを支給して行きたいと考えております。また、きちんとした身だしなみは、園児や保護者に信頼感と安心感を与えるため、常日頃から意識するようにと、改めて担当課長に話したところでもあります。

私は、「子育てするならやっぱり新発田」を掲げ、他市に先駆けて子育て支援施策の充実に努めてきました。安心・安全な保育園の運営はその要であり、それを支えるのは、保育の最前線で働く保育士であると認識しています。保育士の働く環境をより良いものとする事は、保育施策の充実に直結することから、引き続きその実行に努めてまいりますので御理解くださるようお願いいたします。

(令和6年12月5日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。